

中央線が好きだ。

magazine

vol.15 2017

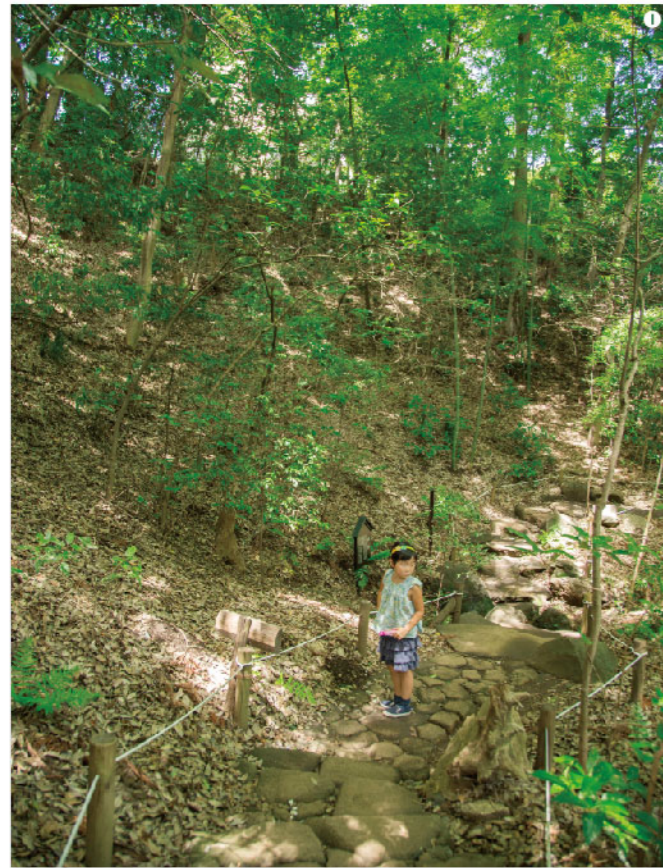
青女歩の達人

親子で 自然さんぽ

- ①沿線 祭り&イベントカレンダー
- ②NEWS / TOPICS
- ③中央線 NEO コミュニティ

青女歩の達人
スピンオフ

- ④おやつマニア
- ⑤絶頂チェーン店



はけと湧水に触れる紅葉の名所
はけの道治い 滄浪泉園
(武蔵小金井駅)

明治・大正時代に銀行役員や政治家の別荘として造られ、小金井市民が保全してきた貴重な庭園。瓦屋根の門をくぐり、坂を下ると、あっという間に森の中。木々に埋もれる池をぐるりと巡る散策路をゆっくり歩きたい。とても澄んだ音がする水琴窟の音色を聞きつつ、紅葉が映る池を望むベンチでひと休みもおすすめだ。

[DATA] JR中央線武蔵小金井駅南口から徒歩約15分。9時～17時(入園は16時30分まで)、火休(祝日の場合は翌日休)。入園料一般100円。小金井市貫井南町3-2-28 ☎042-385-2644



1.野鳥のさえずりが響く園内散策は、1周約15分。2.秋には水面に映る紅葉が美しく、カワセミも飛来する池。3.柔和な表情に親しみを感じる「おだんご地蔵」。

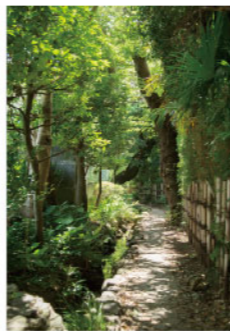
はけの道治い おすすめスポット

ぬくい 貫井神社
森に囲まれた静かな神社。はけ下に湧く水は瓢箪型の池に注がれ、池ではカメやカモに遭遇!? 西側の階段は森へと続く。「滄浪泉園」から徒歩約10分。小金井市貫井南町3-8-6



はけの小路

「中村研一記念 小金井市立はけの森美術館」前から、南へ延びる短い散策道。せせらぎの源は美術館敷地の湧水だ。途中、太い木の幹をくぐったりとスリリング。小金井市中町1-5付近



「はけ」と呼ばれる全長30kmの国分寺崖線は、長い年月をかけて自然の力が形成した崖の連なりだ。この崖下をくぐり、ねと延びるのが「はけの道」。今も清らかな湧水があふれ、豊かな自然、さまざまな生物が迎えてくれる。

はけの道を西へゆくと寄り道しながら歩こう

(2017年10月7日～11月12日) レンタサイクル x スタンプラリー開催

いつでもどこの「ポート(専用駐輪場)」でも貸し出し・返却ができるシェアサイクル Suicle(スイクル)。はけの道にほど近い武蔵小金井ポート、東小金井ポートに加え、この期間のみ野川公園にも臨時ポートを開設(土・日・祝のみ)。また期間中はこの3つのポートと三鷹市すずかけ駐輪場、調布市飛田給駐輪場の5か所でレンタサイクルが乗り降り自由に(1日300円～500円)。ポートでスタンプをゲットしたらそのまま秋の武蔵野を巡ってみよう。

小回りか利いてサイクリングにぴったりのSuicleのレンタサイクル。



親子で行くなら、JR東小金井駅からアクセスできる「二枚橋」を起点に、「金蔵院」前までの約2kmを歩くのがおすすめ。右に武蔵野らしい雑木林、左に野川と武蔵野公園が広がり、崖上斜面・低地水辺といったはけ特有の風景の違いを目の当たりにできる。崖の高低差は、なんと15～20m。坂道と階段があちこちにあり、地元の人々が「はけへ下りる、上る」と表現するのも納得だ。見晴らしの良い「みはらし坂」「ムジナ坂」に遭遇しそうな「ムジナ坂」は、大人の運動不足解消にもなりそう。

疲れたら、洋画家・中村研一の住宅を改装した「はけの森カフェ」でひと休みして、さらに西へ。「滄浪泉園」「貫井神社」へと、道は続いている。



親子で自然さんぽ

中央線沿線は、駅からそれほど遠くない場所に、「こんなところがあったなんて」と驚くほど豊かな、緑あふれる自然が点在している。日差しが和らぎ、吹く風が心地いい秋だからこそ、スニーカーを履いて、みんなで出かけよう。

取材・文 team まめ(佐藤さゆり・松井一恵) 撮影 加藤雄三 イラスト 大戸直子



1.芝生では寝転がって、大の字で秋空を仰ぐ。2.こもり盛り上がった「くじら山」。低くても頂上は気持ちいい。3.「はけの森97階段」を上るとビューポイントだ。

野川を越えてワイルドに遊ぼう

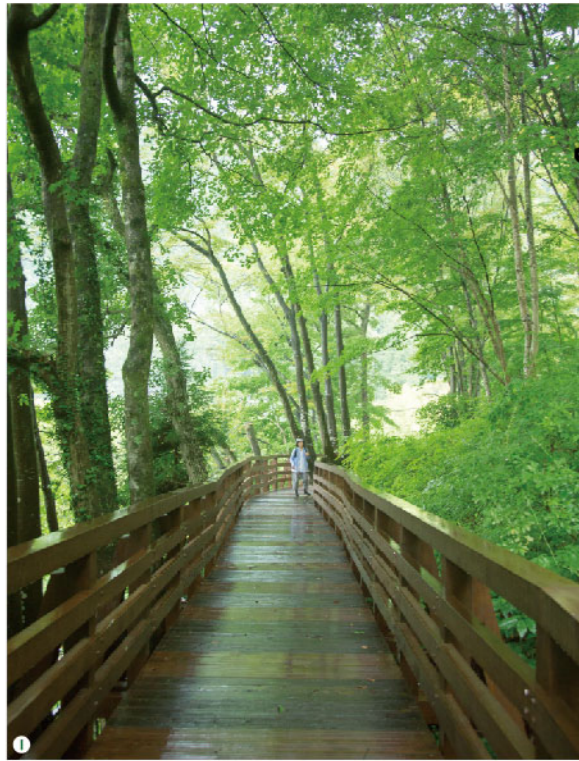
はけの道治い 武蔵野公園

(東小金井駅)

はけと野川に寄り沿うように広がる、野趣あふれる都立公園。バーベキュー広場や野球場もあるが、なんといっても醍醐味は、な～んにもない原っぱと、気持ちいい風が通る森。そして、てっぺんからはけの道が見える「くじら山」だ。毎週月・金は、「こがねい子ども遊パーク」などによる冒険遊びも開催。天然色の秋を見つめたい。

[DATA] JR中央線東小金井駅南口からCoCoバス東町循環で10分の「11 野川公園入口」下車、徒歩約10分。小金井市前原町2など ☎042-361-6861(武蔵野公園サービスセンター)





DATA JR中央線高尾駅北口から西東京バス陣馬高原下行きで約30分の「夕焼小焼」下車すぐ。9時～16時30分(11～3月は～16時)、無休。入場料一般200円。八王子市上恩方町2030 ☎042-652-3072



1.「ふれあい館」へ続く清々しい散策路。2.陣馬街道を走っていたボンネットバス。車内で休憩もできる。3.すぐ下に北浅川が流れる、緑いっぱい多目的広場。

山に囲まれたのどかな童話の里

夕やけ小やけ
ふれあいの里

(高尾駅)



「夕やけ小やけで 日が暮れて～♪」。親子で口ずさめるこの歌が誕生した里に広がる、自然の地形を生かした施設。夕焼小焼橋を渡ると、懐かしいボンネットバスと、かわいいポニーが迎えてくれる。昔遊びを体験できる「ふれあい館」や、歌碑がある宮尾神社をめぐったら、背後に森がある「多目的広場」でのびのびと過ごしたい。日帰りで満喫するのめい、キャンプ場、または、宿泊施設「おおりの家」を利用して泊まれば、夜明けの森の神秘を体感できる。



1. 東京都内とは思えないほど鬱蒼とした里山の小道。2. 木橋が架かるよこさわ川。水が透き通っている。3. 丸太を組んだ管理棟の休憩所。トイレもあって安心。

森と田の合間をのんびり歩く
よこさわ川
横沢入里山保全地域

(武蔵増戸駅)

緑豊かな丘陵に囲まれた7つの谷戸と湿地が、ボランティアの手によって古の里山として甦った。立派な門構えの大悲願寺、公開緑地の森にも心惹かれるが、ずんずん進めば、小川がせせらぎ、トンボやバッタが草むらに飛び回り、森の端にはたわに実るクルマミの木が。さまざまな動植物が息づいていて、息を呑む美しさだが、保全地域なので「観察」にとどめよう。田んぼで頭を垂れる稲穂は、10月上旬に稲刈りが行われる。稲架がけされた、秋の里山の情景はのどかで心に沁みる。

DATA JR五日市線武蔵増戸駅から徒歩約18分。あきる野市横沢地区 ☎042-521-4804(東京都多摩環境事務所自然環境課)



CHUO LINE COLUMN

2017年、市制100周年を迎えた
八王子に注目!!

高尾山をはじめ豊かな自然が広がる八王子市。今年市制100周年を迎え、メインイベントとして「第34回全国都市緑化はちおうじフェア」を開催する。メイン会場の富士森公園や市内6エリアのサテライト会場では、ガーデニングや食、アウトドアスポーツなどに関するイベントを開催。このほかにも市内各地で趣向を凝らした市制100周年記念事業が行われ、八王子市の魅力を再認識できる楽しいイベントが盛りだくさんだ。

市制100周年記念事業推進室 ☎042-620-7348
全国都市緑化はちおうじフェア情報センター ☎042-686-1740
全国都市緑化はちおうじフェア公式HP <http://www.hachioji-fair2017.jp/>

第34回全国都市緑化
はちおうじフェア (9月16日～10月15日)



〈市制100周年 注目イベント〉

八王子駅美化工事
[9月中旬完成予定]
JR発足30周年と八王子市制100周年に合わせて、八王子駅では駅舎の各部や駅改札内の案内サインをリニューアル。八王子市由来するモチーフをデザインに取り入れることで、より地域に密着した親しみやすい駅に生まれ変わる。

駅からハイキング八王子
[9月16日～10月15日]
花とみどりあふれる「全国都市緑化はちおうじフェア」の会場を中心に、壁面アートがある街角や、歴史ある寺社などのパワースポットをめぐるコース。八王子駅を出发点、ゴールの八王子みなみ野駅を目指す。約9km。予約不要。
<https://www.jreast.co.jp/ekihai/>

八王子メッセ街道市
[10月14・15日]
JR八王子駅北口の西放射線ユーロードに、新宿と長野県を結ぶ甲州街道の沿道の特産品や地元の名産品を販売するテントがズラリと並び、また、八王子からも地元のお店が自慢の一品を出店する。
☎042-623-6311(八王子商工会議所)

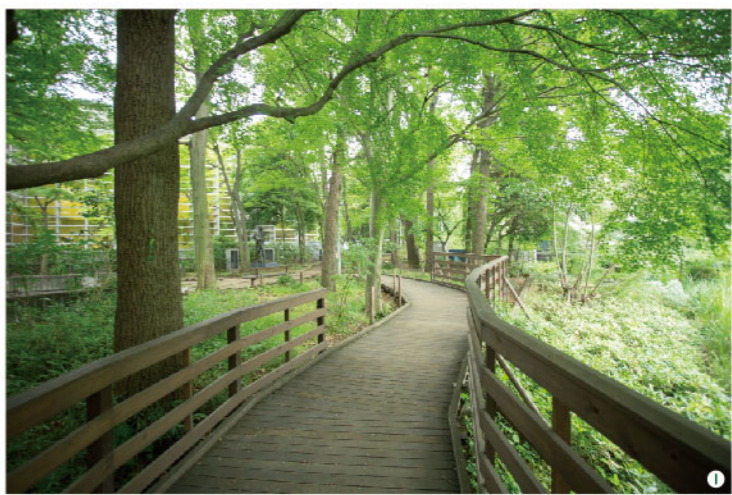
第15回八王子車人形と民俗芸能の公演
[11月5日]
八王子市の伝統芸能として有名な「車人形」のほか、「説経浄瑠璃」や「獅子舞」などの民俗芸能をオリンパスホール八王子で公演。14時～16時。定員1800人(先着順)。事前申し込みのほか当日も入場可能。
☎042-620-7265(八王子市文化財課)

図書館の隣にある小さな森
読書の森公園

(荻窪駅)

杉並区立中央図書館の隣に、読書するのにうってつけな公園がある。図書館で借りた本を手に公園へ抜ける扉を開き、モミジやケヤキが立ち並ぶ森を抜け、金魚が泳ぐ池を見下ろす木造りの東屋へ。枝葉を広げるケヤキの木の下にもベンチが置かれ、どこで読もうか迷ってしまいそう。こじんまりした広さだが、小高い丘、芝生の広場もあり、緑と日だまりを吹き抜ける風の心地いいこと。また、杉並区ゆかりの作家や詩人のモニュメントも点在。春と秋はアンネのバラが丘のふもとで咲き誇る。

DATA JR中央線荻窪駅南口から徒歩約9分。6時～20時、無休。杉並区荻窪3-39-16 ☎03-3312-2111(杉並区都市整備部みどり公園課管理係)



1. 図書館と公園を結ぶ木道沿いはモミジのトンネルだ。2. 木道のはじっこにある東屋は、森と開放感ある公園、池を望む特等席。3. 杉並区立中央図書館(第1・3木体)の中にはカフェもあり。

沿線祭り&イベントカレンダー

【9月～11月】

日	駅	イベント名	開催場所	問い合わせ先	内容
9月14日～10月14日	国立	くにたち街めぐりフェスタ	国立駅周辺	国立市商工会 ☎042-575-1000	市内設置の専用テラシに掲載されている対象店を利用するとスタンプがもらえる。2店舗分を集め、10月14日に専用チラシを国立駅北口広場へ持っていき、「お買いものパスポート」がもらえる。※先着1000名さま
9月28日～10月9日	吉祥寺	吉祥寺アニメワンダーランド2017	吉祥寺駅周辺	武蔵野市観光機構 ☎0422-23-5900	55周年を迎えるタツノコプロとのタイアップ企画が見どころ。森の映画館やまちなかライブ、吉祥寺アニメーション映画祭も。
10月7～22日	三鷹	第5回三鷹まるごと絵本市	三鷹市全域	三鷹市星と森と絵本の家 ☎0422-39-3401	5回目となる今年は、開催エリアを三鷹駅前から市内全域に拡大。子どもから大人まで絵本を楽しめる様々な企画を実施する。
10月17日	高尾	高尾山薬王院秋季大祭	高尾山薬王院	高尾山薬王院 ☎042-661-1115	11時頃に山上駅付近をスタートし、山伏やお稚児さんらが薬王院までパレードする。
10月27-28日	阿佐ヶ谷	阿佐ヶ谷ジャズストリート2017	中杉通り周辺の70会場	阿佐ヶ谷ジャズストリート実行委員会 ☎03-5305-5075	街中がジャズにあふれる2日間。世界的ピアニスト山下洋輔からアニメジャズまで幅広いラインナップで展開。1日券前売り2800円。
10月28-29日	高円寺・新高円寺	高円寺フェス2017	高円寺全域	高円寺フェス実行委員会 (HOT WIRE内) ☎03-3313-5589	高円寺全域が文化祭に。駅前プロレス、伝統こけしフェア、ワークショップ、ゆるキャライベント、フードコートなど盛りだくさん。
10月29日	武蔵境	みんなで育てたとうがらし大収穫祭	農業体験農園「野菜塾さかい村」	武蔵境活性化委員会事務局 ☎0422-31-8825	農作業を通して土や自然にふれ、環境・食の大切さを伝えるイベント。6月に植えた唐辛子の収穫を行う。ホームページから事前申し込み、有料。
11月1～30日	吉祥寺・三鷹・武蔵境	第13回 Musashino ごちそうフェスタ	武蔵野市全域	武蔵野市商工会議所 Musashino ごちそうフェスタ実行委員会 ☎0422-22-3631	地元の物産・逸品のPRを目的とした食の祭典。茨城県北地域の商品が当たる被災地応援抽選会や、23日には東京百貨店北側広場に物産・逸品市も開催。
11月1～30日	高尾	高尾山もみじまつり	ケーブルカー清滝駅前ほか	八王子観光コンベンション協会 ☎042-643-3115	期間中の土・日・祝を中心に八王子にゆかりのある催しが開催。「十一丁目茶屋」前でマスコットの販売や東京こけしの実演販売も。
11月3日	国立	おかがら火(庭燎祭)	谷保天満宮	谷保天満宮 ☎042-576-5123	高さ約3mに積まれた2基の薪の山を燃やし、この火にあたりと風邪を引かないという言い伝えがある。18時～。当日「うそ替神事」も。
11月3～5日	国立	第52回天下市	国立駅南口大学通り	国立市商工会青年部 ☎042-575-1000	市内の事業者による日頃の感謝を込めた青空謝恩市。物販・飲食店ゾーン・モーターショー・ふわふわエアードなど盛りだくさん。
11月3～23日	西荻窪	トロールの森2017	都立善福寺公園、JR西荻窪駅周辺	トロールの森実行委員会 trolls.in.the.park@gmail.com	国際野外アート展。公園の自然や季節感と連動したアート作品を鑑賞できる。期間中の日・祝には各種パフォーマンスも。
11月5日	国立	第48回くにたち秋の市民まつり	大学通り車道・周辺緑地帯	くにたち秋の市民まつり実行委員会事務局 (国立市まちなか振興課内) ☎042-576-2111	大学通りを歩行者天国にし、オープニングパレードやステージイベント、路上パフォーマンスが行われる市内最大のイベント。
11月9～12日	荻窪	第30回荻窪音楽祭	JR荻窪駅周辺	荻窪音楽祭事務局 ☎03-5347-0244	杉並公会堂を中心に、ギャラリー、カフェ、教会など30か所以上で気軽にクラシック音楽を楽しむことができる。
11月18-19日	西八王子・高尾	市制100周年記念 第38回八王子いちよう祭り	甲州街道 (過分町～小仏駅跡)	八王子いちよう祭り祭典委員会 ☎042-668-8383	甲州街道沿いのイチョウ並木が見頃を迎える。関所オリエンテーリングやクラシックカーパレード、ふるさとパザールなどを開催。

今回のおやつ 串たんご

手軽に食べられる昔ながらのおやつ。
駅を出たら、散歩のお供に1本いかが？

**創業80年を
超える老舗に
伝わる味**

花だんご
【伊勢屋 本店】
[八王子]

くると大きめに丸めたこしあん
に黒ゴマ、白あんに氷餅(餅を
干したもの)、つぶあんに青のり
を纏わせている。甘みも香りも
食感も三者三様のので、この1
本でいろいろ食べ比べた気分
に。130円。JR中央線八王子
駅北口から徒歩約7分。9時
～18時。水休。八王子市八日
町10-3 ☎042-622-2904

**こんがりした
見た目が
食欲を刺激**

しょうゆ団子
【和菓子 福吉】
[阿佐ヶ谷]

焼き目が香ばしく、醤油が効い
てきりっとした印象。ムチッと弾
力のあるだんごは、4つ連なっ
ていて食べ応えも十分で、噛
みしめると旨味が広がる。100
円。JR中央線阿佐ヶ谷駅南
口から徒歩約10分。11時
30分～18時30分。不定休。
杉並区阿佐谷南1-13-17
☎03-3312-8895

**店の奥で店主が
ていねいに
手作り**

あんだんご
【富士家】
[東中野]

昔ながらの商店が立ち並ぶ東
中野ギンザ通りにある店。あ
んも店主のお手製で、あむっ
と頬張れば、フレッシュな甘み
が口の中を朗らかに満たす。
86円。JR中央線東中野駅西
口から徒歩約4分。9時30分
～20時、月休(月1回連休あり)。
中野区東中野3-17-18
☎03-3361-3921



NEWS/TOPICS

新宿駅

～「中央線が好きだ。」
10周年イベント～

山梨、多摩エリ
アの地産品を
販売するほか、
「中央線が好
きだ。」のフォトコンテスト入選作
品や過去のポスターをパネルにし
て展示。
開催日◎10月7-8日 10時～20時
開催場所◎JR新宿駅南口からす
ぐの「Suicaのペンギン広場」

JR・多摩モノレールの29駅

新幹線YEAR2017
プラレールスタンプラリー

中央線などの29駅を2
エリアに分けて設置さ
れたスタンプを、5つ集
めてそれぞれのエリア
のゴール駅に行く「新
幹線自由帳」をプレゼント。ゴール駅の賞
品引き換え場所付近ではプラレールのジ
オラマも展示される。※変更の場合あり。
開催日◎10月7～29日。ゴールは土・日・祝のみ設置
※詳しくは駅にあるパンフレットをご覧ください。

八王子駅

やまたまや 石和温泉
駅長おすすめフェア

山梨・多摩地域
の旬の野菜・果物、
酒、菓子などを豊富
に取り揃えた「やま
たまや」にて、石和温泉駅長がおすすめ
する地域の商品を販売!

開催期間◎10月11～15日
開催場所◎JR八王子駅構内「やまたまや」
(10時～21時) ☎042-620-5165

武蔵境駅

むささかいはロウイン
パレード2017


武蔵境の街中を仮装
して練り歩くハロウ
インパレードを開催。ハ
ロウィン気分を盛り上げる仮装をして参加
しよう。地域の魅力がぎゅっと詰まったイ
ベントも盛りだくさん。みんなで街を楽しもう!

開催日◎10月28-29日
場所◎JR中央線武蔵境駅
http://www.nonowa.co.jp/
※パレード参加は上記HPから事前申し込みが必要。

最新号「散歩の達人」10月号 (9月21日発売予定)

巻頭特集/街と文化と農のいい関係
柏・松戸・流山

今や東葛エリアの中核都市。柏。水戸街道の宿場町として発達した松戸。そ
じて江戸川の流通拠点として発展してきた流山。歴史もあるが、それを感じ
させないほどの大らかさを町全体から醸し出していて、それが数々の個
性派スポットを育てている。単なる郊外ではない魅力たっぷり紹介します。
●「知味亭」から始まった日本の中国野菜/行きつけにしたくなる自然派
カフェ/松戸がラーメンの街になった理由/流山切り絵灯ものがたり
/柏レイソルを見に行きたくなる理由ほか




※本冊子の情報は2017年9月現在のものです。※料金・営業時間・休園(館)
日、イベント内容・期間などは変更になる場合がありますので、事前にご確認
ください。※営業時間・休園(館)日はゴールデンウィーク、お盆、年末年始
などは変更になる場合があります。※掲載の写真・地図などは全てイメージです。

デジタルブックでも
ご覧いただけます。

中央線が好きだ。 検索

中央線が好きだ。マガジン 2017 vol.15
2017年9月発行
発行|東日本旅客鉄道株式会社 八王子支社
制作|株式会社JR中央ラインモール
株式会社ジエリアル東日本企画
編集|株式会社交通新聞社



高尾駅 三鷹駅 中野駅 新宿駅

【紀ノ国屋】
株式会社紀ノ国屋(本社:東京都新宿区)。現在路面店、駅
構内店舗など様々な形態で、首都圏に22店舗(2017年9月
現在)を展開。直営ペーカリーは中野と三鷹の2つ。三鷹店では
ロンロントースト334円、チャパティニーサンド(メンチカツ)
259円など人気の定番商品のほか季節ごとのおすすめも。

文井村瀬秀信
絶頂チェーン店 中央線
俺が愛する駅の味

きのくにや。材木。商の文左衛
門。本。屋の紀伊國屋ともまた違
う。紀ノ国屋。それは、KINOKUNIYAの文字がぐるぐる回
る買い物袋で御馴染みの高級スー
パーマーケット。その歴史は古く、
1910年(明治43)に青山で果物
商として創業。1953年に日本初
のセルフレジ方式のスーパーを開
業し、3年後には日本初のインスト
アペーカリーを開設。日本のパン
食普及に多大な貢献を果たしてきた。
そんな紀ノ国屋のペーカリーが
ミカン船ならぬミカン色電車の止
まる駅、三鷹の「アトレヴィー三鷹」で
たいそう賑わいを見せている。

店内は全250種以上というバ
ンが次々と運ばれる毎日がパン祭
り。昼や夕方などは焼き上がった
と思ったら瞬く間に品薄になり、
「種まき権兵衛」の様相となる。
特に減りが早いのが「焼きたて」
「人気NO.1」等の札付きパン。人
気1位「シナモンアップル」は厚め
のバイ生地とリンゴがゴロゴロ。2
位「塩パン」、3位「たっぷりおいも

また各国のパンは国旗の下に陳
列される。米国ドーナツと英国ス
コットの脇には仏国フランスパン
その横にドイツパンが種類も豊富
に鉄壁の布陣。世界のパンの雄雄を
決するD-デイがそこにある。

そんなこんなで大量に購入した
パンをグルグル文字の紙袋に詰め
たが、食べる場所がないことに気
付く。パンは焼きたてが命。一刻
も早く食べたければアトレヴィー4
階の休憩スペースを使うべきだ。
中央線がパンクの町でも電車内
でパン食うのはいただけない。
焼きたてパンの芳香は食
テロだ。

のクロワッサンの上位三傑は文句
なし。焼きたてのビザは生地も含
め最高。チャパティニーはメンチを
挟んでも、フルーツを塗り込んで
いい。アルザスソーセージのドイ
ソーセージなどは紀ノ国屋で実
際に販売する商品を使用。ウマイわ
けだ。一日限定30食のロンロント
ー。イギリスパンは耳までしっ
りもっちりロングセラー商品だ。

第3回
【紀ノ国屋ペーカリー】
むせむせのぶ●1975年神奈川県出身。
「それでも気がつけばチェーン店ばかりで
メシを食べている」(交通新聞社)が発表
中。22歳から3年間高円寺駅ユーザー。

中央線 NEO コミュニティ



第3回 東小金井駅 コミュニティステーション東小金井 『家族の文化祭』

JR東小金井駅東側高架下の「コミュニティステーション東小金井」で、年3回催される家族で楽しめるイベント。次回開催は11月3日、10時～16時。
☎042・316・3972(アトリエテンポ) Facebook(家族の文化祭)



「地域とつながる」がコンセプトの 高架下から発信される楽しいイベント

「小金井は緑や公園が多くて、家族やペットと暮らすのにいい街なんです」と、話すのは、イベントを企画する「アトリエテンポ」の池田功さんだ。JR東小金井駅の高架下には、「地域とつながる」をコンセプトにしたコミュニティステーション東小金井があり、自家焙煎コーヒー店、各地のフリーペーパーを集めた書店などが軒を連ねている。その一つが「アトリエテンポ」。小金井市のはげエリアで開催する「はげの美味しい朝市」に参加して

いた5組の作家が集い、互いの工房＆店を行き来できるようにしたストアだ。
コミュニティステーション東小金井の1周年記念イベントが発端の「家族の文化祭」が始まったのは2年前。思いのほか地域の人々からの反応がよく、定例化することに。

「地域を家族とみなして、大人も子どもも楽しめるように」と、アイデアを出し合ううち、生来の作家魂に火が付いた。ペーゴマやゴムの遊び、クラフトのワークショップなどを用意し、さらに地元の音楽仲間呼びかけ、手作りの祭りを賑やかに盛り立てる。「文化祭を通して、この存在を知ってもらいたい」と、この存在を作家同士のご縁もできました。また、文化祭に先じて毎月、季節イベントも開催中で、10月末からの食イベント「ほんもの展」は家族の文化祭と連動。今回の文化祭は、総勢30店が出店する大規模なものになりそうだ。

取材・文 = team まめ (佐藤さゆり) 撮影 = 鈴木愛子



1 東小金井駅から東に100mほど歩いた高架下で開催。各店舗の出店のほか、アートやフードのブースも並ぶ。2「珈琲や」の自家焙煎コーヒーは、かぐわしい香りで人々を引き付ける。高架下にテーブルとイスが並び、聴く空間も用意されている。3チルドレンミュージックバンド「COINN」をはじめ、ライブ目当ての家族も多い。4、ペーゴマ遊びは子どもたちに大人気だ。5組紐のワークショップなど、キッズも体験できるものが目白押しだ。

※写真は2017年4月23日に撮影されたものです。

プレイバック 中央線が好きだ。

今までの「中央線が好きだ。」に込められた想いをご紹介します。

～当時の私たちの想い～

第一弾では2007年「中央線が好きだ。」のスタートについてお話をさせて頂きました。2008年からは、住民の方が主役となったポスターの展開をしていきます。ロケ地や出演者を募集して作成した2008年、自治体と連携をしながら観光やイベントに携わる方々を取り上げた2009年、地域の活性化に貢献される地域のコミュニティ紹介を行った2010、2011年。このように毎年テーマを変えながら作られていきました。私たちJRと、各自治体、そして住民の皆さまが持っている「中央線」です。一体となって地域を盛り上げていこうとしており、それは現在も変わらぬ想いです。中央線のもつ優しい雰囲気や街並みや自然を、当時のこのポスターを通じて感じ取っていただけるのではないのでしょうか。

「中央線が好きだ。」プロモーションはおかげさまで10周年

第二弾 2007年～2011年ポスター展開



2010年 立川駅東地下道「壁面制作プロジェクト」



2010年 高尾山・八王子森林/9-ロール隊



2009年 中央線沿線のお祭り



2011年 国立天文台三鷹キャンパス星のソムリエ養成プロジェクト